

「アナログでも利用者にやさしいMaaS チョイソコの取組み ～持続性の高い公共交通を目指して～」

日時：12月8日(火) 16:50-18:35 (5限)

**国際学術総合研究棟4階SMBCホール(20名まで)に
おける対面授業とオンライン授業の併用**

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、下記のとおり、アイシン精機株式会社イノベーションセンター主査、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社シェアリングソリューション部長 加藤博巳氏からお話を伺います。

人口減少、更に大都市への人口集中により苦しい状況の地方交通。買い物・通院弱者と呼ばれる交通難民は既に1000万人を超えたと伝えられる中、状況はますます悪化しています。そこで新たな試みとして乗り合い送迎サービス、「チョイソコ」が企画されました。継続して利用いただくために、地元住民の方々のニーズ吸上げを行い、使い勝手の良さを重視、過度にICT化しないプラットフォームを構築するも、採算性の確保にはさまざまな課題が…。異業種企業とのタイアップ、乗車数向上に向けた「コトづくり」への挑戦、付加価値を上げる取り組みなど悪戦苦闘しながら2周年を達成しました。

本講においては、現在は日本中に拡がりつつある、それでもまだ変化を続けるこの取り組みについて紹介し、受講生と議論を行います。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生も参加願います。

(使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方はアクセス出来ません。)

※ オンライン授業URLは授業開始前にITC-LMSで確認し、本科目を仮登録の上、ITC-LMSから資料を入手すること。授業開始の1時間前までを目途に事前配布する。

※ 対面授業を希望する受講生は、下記アドレスまで、授業前日17時までに連絡すること。先着順に受け付けし、教室定員を超えた場合のみ対面授業に参加できない者に個別に連絡する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット tppu@pp.u-tokyo.ac.jp



アイシン精機株式会社
イノベーションセンター主査、
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社
シェアリングソリューション部長

加藤 博巳 氏